PFC によるコンタミネーションと共溶出を防止

新製品 PFC フリーバイアルとキャップ

微量濃度の PFAS 分析時のバックグラウンドノイズを低減

ペルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物（PFAS）は、環境中に広く存在する残留性有機汚染物質です。世界中の規制機関が、水、土壌、食品、および製造プロセスに存在する PFAS のモニタリングと同定に対して、より厳格な要件を規定しています。

低い検出下限を求めるこれらの要件に適合するためには、LC/MS 流路がペルフルオロ化合物（PFC）で汚染されないようにする必要があります。Agilent PFC フリーバイアルおよびキャップは、独自の設計によって、PFC による不要なバックグラウンドコンタミネーションと共溶出を防止します。

- **サンプルの完全性の保護。** Agilent PFC フリーバイアルおよびキャップが分析の品質を低下させることはありません。
- **複数注入の実行。** アジレント独自のポリプロピレン/シリコン二重層セプタムが、標準/キャリブレーションの注入においても最大限の密封性能を実現します。
- **再分析を最小限に抑制。** 精密に設計されたバイアルにより、オートサンプラのエラーを低減できます。透明度の高いポリプロピレンを採用した 2 mL スクリューバイアルです。PFA S分析に限らず、Vet Drugs、LAS、PQ/DQ、グリホサートなどさまざまな分析にお使いいただけます。
- **規制への準拠。** バイアルとキャップはすべて、EPA 537.1、EPA 533、EPA 8327、および ISO 21675 の要件に適合しています。

Agilent PFAS のワークフローは、これらすべてと、LC/MS システム、消耗品、カラム、アプリケーション、標準物質を網羅しており、国際規制への適合を支援します。

妥協のない品質、適切な密封

- Agilent PFC フリー 2 mL バイアルは、プレミアムグレードの半透明ポリプロピレン製で、充填量は 1.5 ～ 1.7 mL です。
- **アジレント独自の特長：**各キャップには、単層の薄型メンブレンセプタムよりもサンプル損失を抑えることができるポリプロピレン/シリコン二重層セプタムが付属しています。

ご注文がお決まりになりましたら、
便利なオーダーガイドをご利用ください。

Agilent

製品情報

Agilent PFC フリーバイアルおよびキャップは標準サイズで提供され、アジレントのすべてのオートサンプラと大半の他社製オートサンプラに対応しています。

製品	説明	サイズ	数量	部品番号
バイアル	スクリュー、透明、ポリプロピレン	2 mL	100 個	5191-8121
バイアル	スナップ/クリンプ、透明、ポリプロピレン	2 mL	100 個	5191-8122
バイアル	スナップ/クリンプ、透明、ポリプロピレン	2 mL	500 個	5191-8124
キャップ	スクリュー、透明、ポリプロピレン 薄型メンブレンポリプロピレン/シリコンセプタム付き	9 mm	100 個	5191-8151
キャップ	スナップ、透明、固体ポリエチレン メンブレンセプタム	11 mm	100 個	5182-0542
キャップ	スナップ、ポリエチレンオレフィンメンブレンセプタム	11 mm	500 個	5181-1513

Agilent InfinityLab PFC フリー HPLC 変換キットでバックグラウンドコンタミネーションを低減

PFC バックグラウンドノイズがサンプルと干渉していないでしょうか。Agilent 1290 Infinity II LC 用の InfinityLab PFC フリー HPLC 変換キットは、流路を PFC フリーの状態に維持します。そのため、次のような利点が得られます。

- 微量濃度の PFAS の信頼性の高い測定
- サンプル内での正確なピーク検出
- 米国、EU、中国の規制項目への適合
- 疑わしい分析の繰り返しまたは検証の必要性が低下

PFAS 分析用の多様な消耗品についてはこちらをご覧ください。

アジレントのバイアルが実現する時間節約と生産性向上については、ホームページをご覧ください。

ホームページ
www.agilent.com/chem/jp

カストマコンタクトセンタ
0120-477-111
email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、
医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。
本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに
変更されることがあります。

DE44237.3966666667

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2024
Printed in Japan, October 21, 2024
5994-3089JAJP

Agilent
Trusted Answers